

科目名	48. 地域包括ケアシステム				
履修年次	1年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 (20時間)
ディプロマポリシー(DP)	<input type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input checked="" type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	その人が地域で自分らしい生活をし続けるための施策・支援を理解することができる				
到達目標	1) 地域包括ケアシステムの意義と概念を理解するために、社会情勢をふまえ地域包括ケアシステムについての必要性を表現できる 2) 医療や看護・生活支援が切れ目なく提供されることを理解するため、地域に関する既習の知識を活かしその人が地域で自分らしい生活をし続けるための施策・支援を表現できる				
評価方法	筆記試験(80点)・学習到達度基準を用いたレポート評価(20点) による総合評価を行う				
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の実践 地域・在宅看護論Ⅱ 医学書院				
参考文献	地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア ナーシング・グラフィカ MCメディカ出版				
教育方法と学生への期待(求めること)	地域包括ケアシステムの意義と概念について学び、地域で自分らしい生活を人生の最期まで続けられるように医療や看護・生活支援が切れ目なく提供されるシステムを学びます。またサービス提供及び多職種が連携する重要性や実際の方法を授業や演習をとおして学習します。授業や課題に取り組むのはもちろんですが、現在の社会状況や社会保障について、時事問題にも興味・関心を持つようにしましょう。				
回	学習項目	学習内容			授業方法
1	地域で療養するためのシステム	地域包括ケアシステムの概要 生活者を支えるネットワーク 在宅療養を支える仕組み 自己決定を支援する仕組み			講義
2	地域で療養生活を送るための支援	地域包括ケアシステムにおける多職種 地域包括ケアシステムの中の看護師の役割 自立/自律支援			講義 演習
3	制度からみた地域包括ケアシステム	自助/互助/共助/公助の意義と役割 健康の保持増進・疾病の予防に関わる看護 地域包括ケアシステムに関する制度			講義
4	地域での生活を支える多職種連携	地域包括ケアシステムにおける多職種の役割と連携 看護師の専門性と役割 連携の実際			講義

5	在宅看護の機能と役割 ①	在宅看護の変遷 訪問看護制度の理解	講義
6	在宅看護の機能と役割 ②	訪問看護制度の法的枠組み 訪問看護サービスの仕組み	講義
7	療養者家族の支援①	家族とは 看護の対象としての家族	講義 演習
8	療養者家族の支援②	家族アセスメント 家族の介護力のアセスメント 家族支援	講義 演習
9	地域生活を支える看護	健康の保持増進・疾病の予防に関わる看護 介護予防 介護予防に関わる看護師の役割 地域包括支援センター	講義
10	まとめ	地域包括ケアシステムのまとめ	講義